

小須戸公民館報

発行所 小須戸公民館
発行人 岡 謙 吉
発行日 毎月 15 日

分館活動を見つめてみよう

▶ 人と人との和を大切に…… ◀



運動会は各分館で毎年開催されます。地域ぐるみでおこなわれ、大勢の方から参加をいただいています。

分館は、昭和二十五年近隣市町村に先がけて、各地域の自主的活動及び中央公民館と地域を結ぶ活動を行うべく発足しました。平成二年六月号に紹介しましたが、その後の分館活動はどのように展開されているのかを考えてみましょう。

四分館の実状

☆人口・世帯数では

表1のとおり

◆組織①分館長・副分館長・主事・会計・監査・各部(青少年部、婦人部、体育部、文教広報部、総務部)②運営審議委員③代議員(町内嘱託員)

▼矢代田分館

◆組織①分館長・副分館長・主事・各部(体育部、産業文化部、社会教育部、芸能部、婦人学級)②運営委員(地域代表者)

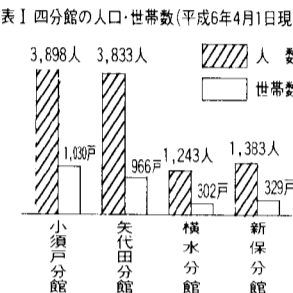
▼横水分館

◆組織①分館長・副分館長・主事・各部(婦人部、成年部、老人部、小中PTA)②運営審議委員

委員

◆新保分館

◆組織①分館長・副分館長・主事・各部(文化部、教養部、体育部)②運営審議委員



四分館の会計状況

☆予算では

表1のとおり

町補助金の九十万円は、小須戸分館・矢代田分館に二十五万円ずつ、横水分館・新保分館に二十万円ずつ配分されています。高、配分については、年度初めに中央公民館が原案をつくり分館長・主事会議の場で決定されます。そして、町補助金の外に分館によって異なりますが、一世帯当りの分館費を徴収したり、又、地域単位で分館費として徴収したりして、運営の費用に使われています。

しかし、予算が少なく、各種事業を行う中で、色々な面で節約を余儀なくされていることも事実です。個人で自腹を切っているという声も聞きます。分館の努力に対し、町当局のご理解を強く願うところです。

薄の作成やPRに努めています。

ちょこっと一言 (77)

小須戸町にも大きな公園を

新保三 高山朱美さん

先日、子供達と田上町の「ゆうランド」へ遊びに行ってみました。ほんの短い時間だったのですが、汗びっしょりになって、夢中で所狭しと遊んだように遊び回っていました。「もう遅いから帰るよ。」の声には、さすがの子供達も少々が



ツカリきみ。「もう少し。これもう一回だけいいでしょう。何とかなげな言葉。帰りの車の中で「お母さん、どうして小須戸には公園がないの?」「あんな所があったら僕、ファミコンばかりしてないのにね。」「また来る?」「絶対に来ようね。」「お母さん、ありがとう。」小須戸町にも楽しい公園出来たらいいね。



分館事業は地域に合った特性を生かし、色々な行事に取り組んでいます。

こういう努力の結果、大勢の人たちが集う大運動会へと変わります。

分館活動の和を広げるには

※地域住民へ協力を呼びかける※人と人との和を大切に心をこめて一層の努力につとめる。大きな和を保っていくには、まず小さな和を充実していく。やがてその和が実って大きな和を築き上げていく。

分館活動を振り返り

前にも述べたように、中央公民館は町全体の社会教育活動を主体とし、分館は各地域の活動を主体としています。

従って、中央公民館との事業の協力は婦人学級などの一部の事業で後は分館独自の事業として取り組んでいます。事業内容は、

- 運動会○野球大会○着付教室○早朝ウォーク○芸能祭○文化祭○写生大会○映画会○明るい家庭づくり講演会等といった地域に合った活動を展開しています。

ここで、各分館の大きな事業である「運動会」を取り上げてみますと、要綱づくり、競技種目の検討、会場設営等の案づくりから全体会議の開催、審議、決定となり、それから各分館で、選手名簿の作成やPRに努めています。

新潟県中学校総合体育大会 大健闘!!

七月二十七日(水)、新潟市に於いて県中総体が行われ、見事小須戸中学校生徒が大活躍し、全国大会並びに北信越大会への切符を手中に収めました。

(大会成績)

- ☆全国大会出場 ○剣道(男子) 団体 一位 田中直樹君 個人 二位 中直樹君 ○柔道(男子) 個人 一位 長沢直也君 ○柔道(女子) 個人 一位 新井田孝史君 ○剣道(男子) 個人 八位 新井田孝史君 ○剣道(女子) 団体 三位 ○柔道(男子) 団体 三位 ○柔道(女子) 個人 四位 野崎幸子さん ○体操(女子)(兼全国予選) 個人総合 二位 中山美樹さん ※他に県大会入賞者は次のとおりです。

- 柔道 個人五位 斉藤 仁君 出場される選手のみなさんががんばってください。

第九回小須戸分館野球大会 梅チーム優勝に輝く

七月九日と十日の二日間に行われ、第九回小須戸分館野球大会がスポーツ公園野球場で行われました。

- 今年にはナイター戦に切り替えました。にもかかわらず、各チームの応援団から声援が飛び交い、熱い闘いが繰り広げられました。
- 優勝 梅チーム
- 準優勝 竹チーム
- 最高殊勲選手 加藤正春さん
- 最優秀選手 西山芳雄さん
- ホームラン賞 中村慎一さん

読んでつくする豆知識

砂糖入れのアリ除けには 輪ゴムを口に巻く。砂糖を入れたガラスびんには、口に輪ゴムを巻いておきます。こうすると、アリがよってきません。

第十二回町民俳句大会作品募集

対象 町民及び町民通勤者 選考 町在住各俳句会同人十名の合点による
投期 当期雑誌(未発表)で、三句一組限りとし、発表 十一月三日からの文化祭
締切 九月十五日(木)厳守の事
投句先 中央公民館及び投句箱 表彰 町長賞、議会議長賞、教育長賞、中央公民館長賞外
投句箱設置場所 中央公民館、主催 小須戸町俳句同好会
投句用紙 投句箱備えつけ用紙 後援 文化協会・中央公民館外
又は同形のもの ちとどし応募ください。お待ちしております。

ガンバッツ小須戸っ子

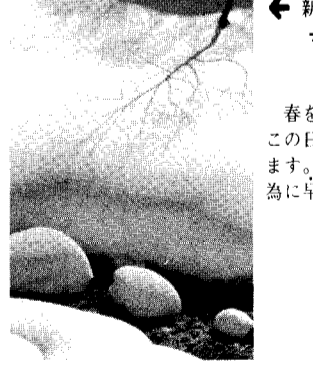
去る七月十七日新潟県警察少年柔道大会において小須戸町柔道スポーツセンターの新津警察署チームが県内の強豪を次々に倒し見事優勝を飾り、八月三日東京で行われた全国大会に出場しました。

第四十九回県展入選作品(3)

- 監督 木伏保則
- 選手 齊藤裕也 小6 矢代田11
- 木伏佑輔 小6 矢代田6
- 土田利幸 小6 天ヶ沢2
- 吉田 朗 小6 田上町嶋
- 保科昌宏 中2 新栄町4
- 内山直人 中2 中央町3
- 帆刈 智 中2 新津三中

新保第3 吉井久好さん

春を待ちわびる豪雪地の人口は、この日差しを待っていたことと、春の陽射しとつきました。



花間町2 風間忠雄さん
モデルはチューリップの蕾です。花は心を和ませてくれるので、これからも撮り続けたいと思います。

公民館報をお読みになってのご意見・感想・ご要望などを寄せ下さい。尚、裏面の「これは言いたい」と我が家の宝物」の投稿もお待ちしております。ご連絡下されば担当がお伺いします。ご投稿下さった方に粗品を差し上げています。(あて先)小須戸町若葉町二 中央公民館内報編集事務局

親子チャレンジ教室

パワー全開!!

五月に開催した「親子チャレンジ教室」も三ヶ月が経過しました。

この間、「畑づくり」「パケツで稲づくり」「うどんとキョーザづくり」「ネイチャーゲーム」と室内活動や屋外活動にとみなさんチャレンジしています。

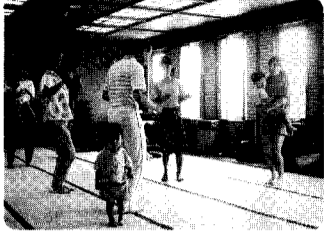
「畑づくり」で作った枝豆収穫祭を七月十五日公民館で行い全員おいしくいただきました。又、スイカやつまいも大きく成長してきています。

これから楽しみです。又、「ネイチャーゲーム」にもチャレンジしました。

植木茂男先生から、体を動かしながら楽しく遊ぶ、五感をとぎすませて、自然との一体感を持ちながら、自然を大切に育てる心を育てるゲームを習得する。動物の連想ゲーム、ゴウモリとガ、カメラゲーム、サ



7月のナイスショット



13日 あすなろっ子広場 軽快なリズム体操。「イチ」「ニー」「サン」。



14日 矢代田分館婦人学級野外研修 柏崎原産と越後製菓工場へ視察。



27日 文化協会リーダー交流会 弥彦村を視察し、交流をはかってみました。

催し物案内

九月のおもしろ雑学講座

「メンタルヘルス (心の健康について)」

期日 九月九日(金)

午後七時三十分から九時

会場 中央公民館二階会議室

お話し 渡辺 怜子さん

(社会教育委員)

分館催し物案内

【横水分館】

横水分館野球大会

期日 八月二十八日(日)

午後四時開会

会場 スポーツ公園野球場

山ノ手地区10周年記念

予選会 八月二十日までに各地

区開催し代表チーム選出する

優勝戦

期日 八月三十一日(水)

会場 矢代田児童公園

競技方法 リーグ戦

申込み 八月二十三日まで矢代

田分館小林(☎:八三・八三〇)

★開放広場へ

「自由はどうぞ」★

毎月第四水曜日の午前中、中

央公民館二階会議室(高野の部屋)

を開放しています。

気軽に、仲間づくりに、お母

さんたちの井戸端会議の場とし

て、ご利用ください。

子どもさんと一緒にどうぞ

ビデオ映写もやっています。

新津南高校

【学校開放講座のお知らせ】

新津南高校の学校開放講座を

十月から開講いたします。乞う

ご期待!

内容等については、次号で詳

しく紹介いたします。

尚、受講者は二十名程度を

予定しています。

お母さんたち真剣に 取り組んでいます!

乳幼児家庭教育学級「つくし

んぼ」・幼児家庭教育学級「あ

すなろっ子広場」に参加されて

早いもので3ヶ月が経ちました。

学級内容を少し紹介いたします。

◎「つくしんぼ」参加者二十七

名のお母さんが、毎月第二金曜



日に集っています。

菩提寺山ハイキングでは、小

さい子どもさんと一緒に登れる

か不安でしたが、現代のお母さ

んは強い!参加者のみなさん汗

びっしょりでしたが、頂上では

良い風が吹き、一息入れていま

した。やればできるんだなあ!

次に、絵本の選び方・紙芝居

の読み方では、白根市読み聞か

せボランティアの先生方からの

お話しでした。絵本を読むこと

によって、イメージをふくらま

せたり、親子の感情体験を共有

していくことの大切さを学びま

した。最後に、紙芝居を披露し

ていただき、はじめて見たお母

さんもお話しです。

◎「あすなろっ子広場」参加者

十二名のお母さんが、毎月第二

水曜日に集っています。

「つくしんぼ」とは、ちよっ

と違いお母さんを中心に学習し

ている学級です。

町の在宅栄養士木伏恵子さん

から食品添加物を中心としたお

話しやビデオを映写していただ

き、普段の食生活におけるアド

バイスをうけました。

次に、町社会体育指導員の鷲

津誠也さんから、自宅で気軽に

できるリズム体操を学びました。

お母さんたちは、家で練習し

ていることでしょうか……。

両学級とも来年二月まで続け

ますので、よろしくお願いま

す。

リストアップ

先生の澄んだ大きな声がホー

ルいっばいに響きます。

「ツイステッドで噴水まわり

ツグ」リズムに乗ってまわり終

えたハートナー同志が、お互い

に元の位置に戻って足踏み、顔

を見合わせてはっぴり。ある日

のサンバステップ指導の、場面

です。

健康管理と大勢の人達と楽し

くふれあうことができたという

ことで八年前発足しました。

現在、十五人程ですが、毎週

火曜日午前十時から十二時まで

中央公民館二階ホールで活動し

ています。但し、月に一回プ

ロの先生から指導を受けており

ます。(四週目の月曜日の午後

一時から三時まで)

当日には、近所からも愛好者

多数の参加があり楽しさも倍加

します。ダンス曲も当世風のも

のから時には演歌調と多種多様

ですが、ステップも初歩的であ

りやすくありません。



これは言いたい!

公民館報で毎月リングブルの

収集状況が掲載されていますが

七月号で〇・五kgとなっていて

今まで集めたものは亀田の若葉

け取り外すことはむずかしいで

た。

ここで、リングブルの収集に

ついて検討の時期にきたのでは

ないでしょうか?

◆中央公民館

今現在販売されているのは、

ほとんどが缶にくっついていま

す。これから、町の障害者の向

取り除くとなると面倒でなりま

す。これからリングブルだけ、

に役立てたいと考えています。

リングブル収集と同じ方法で

集まったアルミ缶を公民館へ持

参していただき、ビニール袋に

入れてもらうことにします。

文芸欄

柳 綱引きと神輿は夏の風物詩 太田たけし

誤解生む拳素直に引く勇氣 高橋ただし

ひと言を添えてうりた、販売機 増井都留

大風の川を扶んで綱を引く 松沢キヨ

引き金をひきたる姿勢そのままに土と岩とに

埋もれし骨 吉田久次

閉店のコンビニの前に集いしか熱帯夜の中若

者の声 村山文子

雨の降る庭を見つめ縁側に老いてゆく身を

しみじみ思う 鈴木ハナ

「ふるさとは語ることなし」安吾の碑砂丘に

狐り潮騒を聞く 我妻清作

郭公や山頂よりの朝のバス 藤井れい

夏のれん色の褪せたる一茶の句 花沢いせ子

梅雨明けや検診の結果手紙来る 須藤恵美子

父の日に予約の席のレストラン 村山又雄

またの名を流れて星でふ花涼し 佐久間久子

木天蓼の花の可憐に寺大門 間島秀穂

本少し読み明易を働きに 中野太浪

磯の香の朝より強き夏ひばり 内山越楼